

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

年 月 日

消費税増税の中止を求める請願

〔請願趣旨〕

多くの国民の「増税は絶対中止してほしい」という願いに背を向け、政府は 2014 年 4 月 1 日から消費税率 8% への増税を強行しました。

長引く不況に加え、東日本大震災・福島第一原発事故の復興が進まず、被災者や国民のくらしは耐えがたい状況です。消費税だけで 8 兆円という史上空前の増税に加え、年金削減や社会保険料引上などの負担増、医療・介護制度の改悪でくらしが壊されます。地域経済を支える中小企業の倒産・廃業もあとをたちません。日本経済は再び不況のどん底になることは明らかです。税収は増えるどころか落ち込みが必至で、国家財政も危機を免れません。

政府は年内にも 10% への増税を決めようとしていますがつんでもありません。増税法附則第 18 条 3 項にもとづき、消費税増税を中止することこそ急がれています。

国民の消費購買力を高め、地域の経済を活性化させ、内需主導に転換すること、国民のふところを直接あたためる施策が必要です。

以上の趣旨により、消費税増税を撤回し、さらなる増税を中止することを求めます。

〔請願事項〕

消費税の増税を撤回し、10% への引き上げはやめること

氏 名	住 所

消費税廃止各界連絡会（取り扱い団体）